

平 3 1 西サ第 1 2 7 6 号

令和元年 1 0 月 2 日

秋田市西部地区振興会連絡協議会

会長 渡辺 定治 様

秋田市長 穂 積 志



要望書について（回答）

日頃から本市行政に対してご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和元年 7 月 1 8 日付けで提出のありました標記の件について、下記のとおり回答します。

記

<新屋振興会><新屋勝平地区振興会>

1 国道 7 号、秋田南バイパスの 4 車線拡張工事の事業拡張について（継続）

国道 7 号、秋田南バイパスの雄物大橋 4 車線化工事も完成し、以前より渋滞が緩和され、車の流れも幾分良くなってきております。

しかし、その先洞門 1 1 0 メートル及び臨海大橋 3 4 9 メートルの区間が 2 車線のままであり、一部の 4 車線化の未実施でボトルネック状態となって渋滞を助長するような状況にもあります。更には、下浜バイパスが完成することにより、交通量が増すことが予測され、益々渋滞が懸念されます。こうしたことから、完成しているトンネルのフル活用と橋梁工事の早期着手による完全 4 車線化の実現を要望いたします。

上記については、所管している国土交通省東北地方整備局秋田河川国道事務所から次のとおり回答を得ておりますので、お伝えします。

（西部市民サービスセンター）

平成27年7月の秋田南バイパスの雄物大橋前後区間の4車線化完成に伴い、秋田県内の主要渋滞箇所の一つである「新屋こ道橋交差点」の通勤時間帯における渋滞は解消されたところです。

秋田市内の交通混雑は、多数存在する主要渋滞箇所を中心に発生しており、それらの緩和解消を目指して秋田県・秋田市及び警察等と調整を図りながら、対策等を検討しております。秋田南バイパスの4車線化におきましても、主要渋滞箇所である臨海十字路交差点などの混雑状況や周辺道路の混雑状況等を総合的に勘案し、事業の必要性を検討して参ります。

<新屋振興会><豊岩地区振興会>

2 JR新屋駅東口の開設について(継続)

近年、駅東側には新屋高等学校、西部工業団地もあり利用者も多くなっているところです。また住宅も急増しており(高美町400世帯、沖田町520世帯、南団地350世帯、田尻沢230世帯)、加えて豊岩地区(450世帯)も不便を感じております。踏切を渡ってからでないで駅を利用できない状況です。用地、道路等の問題もあろうかと思いますが、早期実現に向けて関係各所との連携をとりながら進めて頂くよう要望いたします。

(交通政策課)

JR新屋駅東口の開設については、JR東日本秋田支社から「東口への新設の計画はなく、市が自由通路等を計画する場合には、可能な限り協力させていただく。」と伺っております。

本市といたしましては、新たな駅前広場等の用地確保や自由通路等の施設整備に多額の経費を要することが想定されるため、実現は困難と考えております。

<新屋振興会><新屋勝平地区振興会><新屋厚生会>

3 「日新保育園」「勝平保育園」両園正門前の横断歩道への「押しボタン式信号機」の設置について(新規)

「社会福祉法人新屋厚生会」が運営している「日新保育園」ならびに「勝平保育園」

両園の正門前には、園児等が横断するための横断歩道が設置されており、登園、退園等々で常時利用している現況にあります。

しかしながら、この横断歩道には信号機が設置されていないことから、円滑な横断がなされているとは云い難い状況にあります。

昨今頻繁に発生している児童等の交通事故による死亡事件等々を鑑みるに信号機の付帯されていない横断歩道での危険回避の観点からも、この横断歩道に押しボタン式信号機の設置を要望いたします。

上記については、所管している秋田中央警察署から次のとおり回答を得ておりますので、お伝えします。

(西部市民サービスセンター)

当署で交通量を調査した結果、日新保育園は、横断者が少なく、車両が途切れた段階で安全を確認して横断している。

勝平保育園は、日中の横断者が少なく、朝夕の横断者はほとんどが保育園関係者である。以上のことから現時点では押しボタン信号機の設置の必要性は低く、勝平保育園では交差点改良も必要と考えられますし、信号機の設置の必要性はないと判断されます。

「園児横断あり」等の看板設置して注意喚起することが有効と思われます。

今後も交通量の変化などを見守り、交通環境に応じた安全対策を推進してまいります。